

# 委員会報告

## 文教厚生常任委員会

5月15日(木)副市長・福祉保健部長及び各担当課長等の出席を求め委員会を開催し、①後期高齢者医療制度②特定健康診査(メタボリック・シンドローム)③リレーセンター業務委託について説明を受けるとともに施設を見学しました。その概要を報告します。

### 【後期高齢者医療制度】

#### 質疑

**Q** この制度は新しいスタート。市民がどのように考えているのか。今後問い合わせの件数等は残して欲しい。

**A** 職員も制度が変わり、複雑になり判りにくいが、市民に制度を知り、お知らせすることが必要。電話対応はメモくらいとる必要があると思います。

**Q** 保険証が届かなかった240件、配達証明での再交付が25件。本日に届いているのか確認しないのか。

**A** ひとり一人の確認は考えていない。保険証がなければ病院から担当者に問い合わせがあり、それで確認できる。古い保険証は通用しない。医療機関との連絡を密にします。

**Q** 重度障害者は任意加入だが。

**A** 県から老人保健法の改正に伴う後期高齢者医療制度で、これに加入しないと福祉医療費は出さないとされている。

**Q** 主治医制度と費用は。

**A** 例えば、慢性疾患の方が治療の計画に基づいて口頭契約によりお願いするものです。費用は6,000円かかります。一部負担は600円です。

### 【特定健康診査】

#### 質疑

**Q** 特定健診の費用は。

**A** 約8,000円のうち1,400円が個人負担です。

**Q** 健診代を無料にできないか。

**A** 無料にしたら国保税に跳ね返ります。健診等の業務規定は市に対してであり、被保険者本人にはありません。

**Q** 目標達成(65%)ができなかった場合、国からのペナルティー10%の概算は。

**A** 約3,800万円ですがまだはつきりしていません。

**Q** 江田島市として市民へのPRは。

**A** 先日、大柿女性会の会議で説明しました。要請があれば市内どこでも行きます。6月広報でもPRします。また、健

後期高齢者医療制度は、国が見直しをするのと。今後、国の回答を見極めたい。



▲ 待機中の検診車

### 特定健康診査とは

平成20年4月から医療保険に加入する40歳～74歳のすべての方を対象に、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の早期発見と予防を目的とした健康診査です。この、特定健康診査・特定保健指導は、医療保険者に義務付けられています。



75才以上の方はお持ちですか？

## 企業会計特別委員会

4月25日、平成20年度企業会計の事業について、副市長・企業局長・同次長等の出席を求め委員会を開催し、各事業について説明を受けた後、質疑したためその概要を報告します。

### 【水道事業】

平成20年度建設改良工事計画概要として①石綿セメント管更新事業②給配水管布設替工事③幸ノ浦地区配水管布設替工事④林山く美能間配水管布設替工事について説明を受けた。

#### 質疑

**Q** 石綿管の更新工事は後どのくらいあるのか。

**A** 約15kmです。

**Q** 1km当たりいくらかかるのか。

**A** 5万円～10万円かかります。

**Q** 石綿管の更新は何%完了しているのか。

### 【交通船事業】

燃料の異常な高騰・フェリーへの車両積載利用の減少による、経費の増大・収益の減少により経営が圧迫されており、生活航路を維持していくため交通船運航形態の再編による経営改善について説明を受けた。

#### 質疑

**Q** 船とバスの連絡はどのようになっているのか。

**A** 合理的な計画をたてるのが出来なかつたためバス利用者の実態調査をすると聞いています。10月のダイヤ改正の前には両者で協議します。



▲ 能美海上ロッジ

**Q** 自治体が経営するのは、住民サービスだと思ふ。住民が安全安心と感ずる経営が大事。民間の経営とは異なる。

**A** 単年度赤字が1億5千万円。どこまでがサービスの提供と理解して頂けるか私にも悩んでいます。

**Q** 交通船事業は、国道並の位置付けで航路の交付をしてもらうように求めるべきだと思ふ。

**A** 以前は離島扱いでしたが完成し離島でなくなり半島法の適用になり補助金はありません。

### 【国民宿舎事業】

能美海上ロッジ改修工事概要(ロビー廊下・客室・大広間の改修)について説明を受けた。

#### 質疑

**Q** 長く持つよう職員の意見も聞いて改修計画を作成して貰いたい。

**A** 手持ち資金を充ててのリニューアルであり順次行いたい。

**Q** 委員会は大幅な改修をしないか。

**A** 資金があれば厨房・浴室等思いきってやりたいと思いますが20年度はこの程度としています。

## 総務常任委員会

5月13日、執行部から副市長をはじめ総務部から4名の管理職の出席を求め、ふるさと納税について説明を受け、早急な条例制定の手続きを執るよう要請した。その後、情報公開・江田島バス株式会社及び防災行政無線について個々に説明を求めた。主な質疑の内容は次のとおり。

### 【情報公開】

#### 質疑

**Q** 工事等の予定価格の公表はしないのか。

**A** 公表には事前・事後があり、除々に改善していきたい。

### 【防災行政無線】

#### 質疑

**Q** 難聴地区の調査が必要ではないか。

**A** 難聴地区の方から連絡があれば調査します。

### 【江田島バス株式会社】

#### 質疑

**Q** 江田島バスに97%の投資をしているが、市民の声が十分に反映されるのか。

**A** 基本的には、市民の声は100%反映できます。バス会社は何度も役員会を開催し、経営改善について協議しています。



▲ 防災行政無線(難聴地区用の戸別受信機)